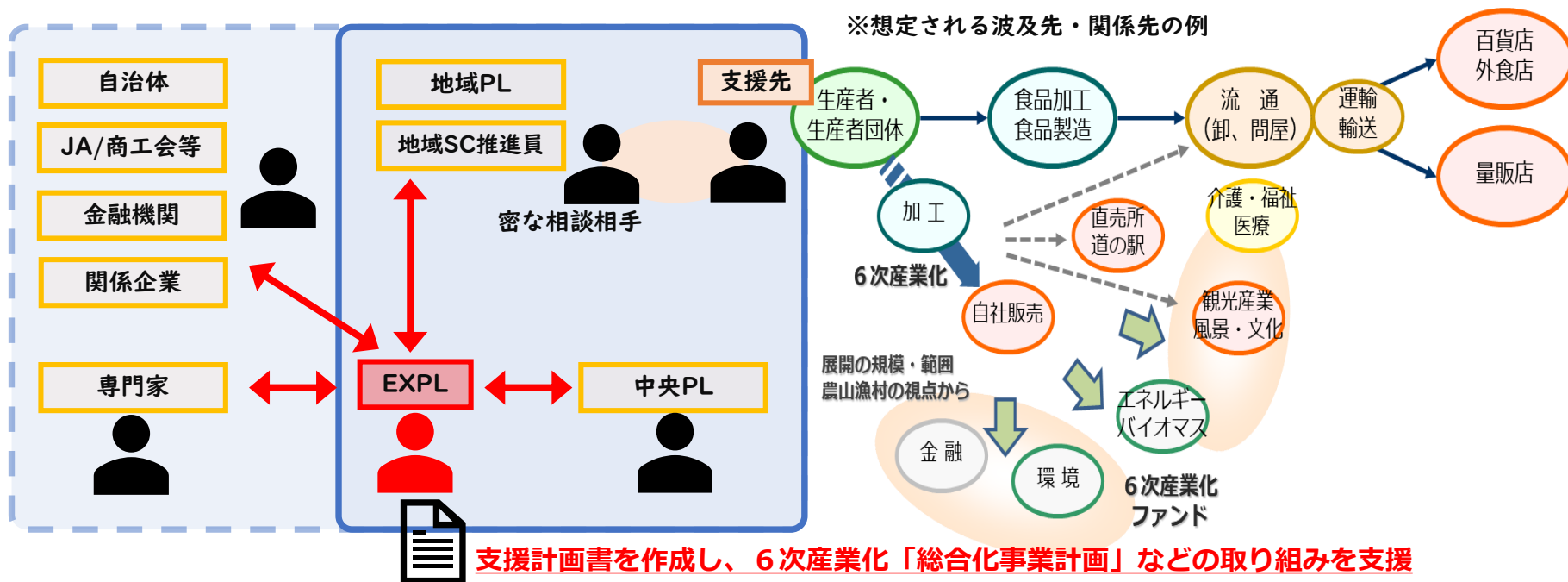


6次産業化エグゼクティブプランナーとは(定義)

6次産業化エグゼクティブプランナー(EXPL)は6次産業化に取り組む農林漁業者等の抱える課題に支援実績と豊富な知識に基づき、多角的なアイデアと様々な人的ネットワーク(地域SC企画推進員・地域PL・専門家・関係機関等)を活用し、具体的な解決方法として示せる6次産業化のトータルコーディネーターである。



6次産業化エグゼクティブプランナーの役割(業務イメージ)

支援先の状況の把握を行い、密な相談相手(地域SC企画推進員/地域PL)と連携し、課題解決に向けた行程管理(ディレクション)を主とし、状況によっては、その立ち位置を流動的に変化させ、自らが課題解決に取り組む(プレイヤー)となることが出来る。

6次産業化エグゼクティブプランナー（EXPL）は、6次産業化中央サポートセンター、6次産業化都道府県サポートセンターの通常登録プランナーと以下の点が異なりますので、ご注意ください。

- ① 支援対象案件は 都道府県サポートセンターからの要請のみ となり、
要請に対して、内容をヒアリングした後、検討委員会にて支援の可否を判断 となります。
- ② 6次産業化エグゼクティブプランナーは、6次産業化中央プランナー及び6次産業化地域プランナー と
併任することは出来ません。
- ③ 6次産業化エグゼクティブプランナーが行う支援対象案件は、派遣上限3回の適用除外となり、
支援対象案件の 状況により、5回～10回程度の単年支援 を行います。
- ④ 支援内容は 支援計画シートを以って進捗報告を行い、毎月開催される検討委員会にて状況報告 を
行っていただきます。

その他の規約、運用ルールについては、6次産業化中央サポートセンタープランナー派遣を準用することとします。